

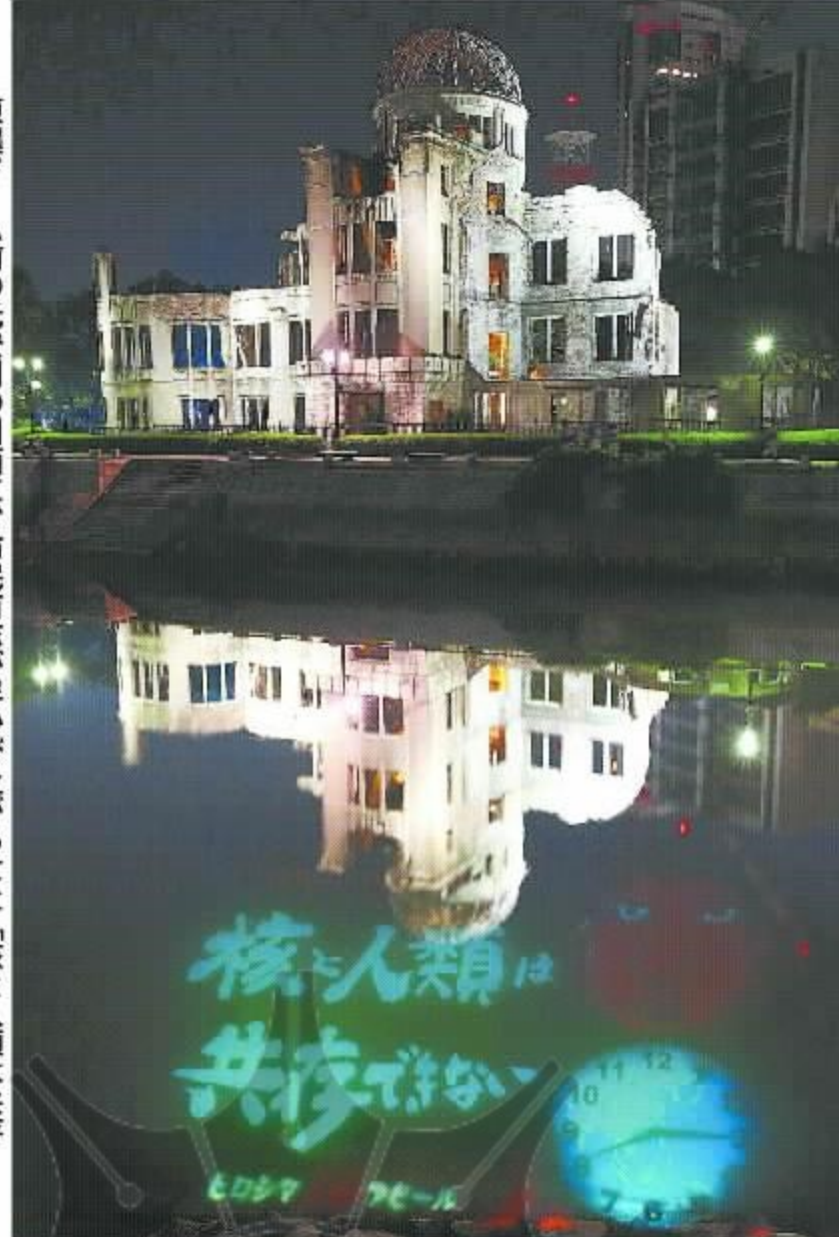
中国新聞

8月6日(木)
発行所 広島市中区土橋町7番1号 730-8677
中国新聞社
電話(082)236-2111(受付案内)
ホームページ(中国新聞) http://www.chugoku-np.co.jp/

核廃絶 決意の70年

広島きょう原爆の日 在外被爆者らも参列

太平洋戦争の末期、1945年8月6日に広島市の市民と街が米国の原爆による攻撃を受けて70年を迎えた。広島市中区の平和記念公園では午前8時から原爆死没者慰霊式・平和祈念式(平和記念式典)が営まれる。非人道的な兵器による犠牲者を追悼。復興に生き、核兵器廃絶と戦争反対を訴え続けたヒロシマへの共感を広げ、行動を促す日となる。



原爆ドーム前の元安川の川面に、市民有志が浮かび上がった「核人類は共存できない」のメッセージと、原爆が投下された午前8時15分を示す時計15日午後8時40分、広島市中区

核兵器運搬「理論上可能」

安保法案で 実現性は否定

中谷元・防衛相は5日の参院平和法制特別委員会で、安全保障関連法案に「核兵器の運搬も法文上は排除していない」と述べ、理論上は可能との見解を示した。非核三原則を理由に「要請があったとしても拒否する」として実現性は強く否定した。だが野党は法的な阻止はしないと懸念。時の政権の判断によって運搬が可能になる余地が残ると批判を強めた。

中谷氏も「非核三原則を堅持し、核拡散防止条約(NPT)も締結している。輸送に協力することはない」と強調。同時に「現行の周辺事態法でも輸送の対象から除外していない。民主党政権下でも法改正はなかった」と述べた。

安倍晋三首相は限定的な集団的自衛権の行使と認めているが、そもそも国際法の「限定的」の区別は存在しない。ミサイルや核兵器の運搬も含まれることは当然。法案が通れば、北大西洋条約機構(NATO)が米国に対して行つて

東京市場 (5日)

円相場	124.40-124.42円
対ドル	135.14-135.18円
株	2万0614.06円
TOPIX	1665.85

近現代史 高校で必修
健康経営 関心高まる
中国地方の企業、従業員健康が経営にプラス。人材確保にも。

日本 韓国と引き分け
サッカー東アジア・カップの男子。2戦で1分け1敗。連覇逃す。

社説 ヒロシマ70年
東京クルージング
文化 くらし

8・6関連
351025-28
3031

阿川弘之氏が死去
作家「春の城」文化勲章
94歳

秋の巻頭理想「霞の體か」を執筆した。07年、失われゆく日本人の美徳と倫理を問うた「大いなく持て」がヒット。かん湯沸かし器」の異名もあつたが、ユーモアあふれる文章には人間への優しいまなざしが詰まっていた。

阿川弘之氏が死去
作家「春の城」文化勲章
94歳

阿川弘之氏は、戦争文学で知られる作家で文化勲章受章者の阿川弘之(あがわひろゆき)氏が3日午後10時33分、老衰のため東京都内の病院で死去した。94歳。広島市中区出身。葬儀・告別式は近親者で行い、後日お別れの会を開く予定。

政府の意図 正直に出た
浅井建文・元広島市長
広島平和研究所所長の話

天風録
青い空の下、白球が飛んでいく。投げ打って走って、その姿が歓声が包む。「ベースボールは他にならぬべし」。

きょうの天気
【概況】6日の中国地方は、太平洋高気圧に覆われる見込み。全般に大体晴れるが、午後は大気の状態が不安定になるため、山沿いを中心に雨や雷雨があるだろう。日中の気温は35度くらいまで上がる所もあり、熱中症には十分な注意が必要。

中国新聞のアルファ

広島	35
山口	34
岡山	34
福岡	34
京都	34
大阪	34
東京	33
名古屋	33
仙台	33
札幌	33
旭川	33
稚子	33
釧路	33
帯広	33
旭川	33
札幌	33
旭川	33
稚子	33
釧路	33
帯広	33
旭川	33
札幌	33
旭川	33
稚子	33
釧路	33
帯広	33

ちゅーピーと学ぼう!

試験によく出る 社会 中級編

米作りの作業で、田から水を抜いて土を乾かすことを何というかな?

答えは新聞のどこかあるよ。ちゅーピーを探してね!

中国新聞 SELECT

きょうのセレクト 0復興カーブとともに

70年目の空へ。

もっと知ってください。[被爆樹木]のこと。[樹]の伝言プロジェクト16面をご覧ください。
www.green-greetings.com

中国新聞のアルファ

マルチ対応の電子サービス 今すぐアクセス

つなげよう世界の平和メッセージ

中国新聞社 被爆70年プロジェクト

THE 70th PEACE ACT HIROSHIMA

ピースアクト

決定版 広島原爆写真集

定価2,700円(税込)

戦後70年をむかえ、東日本大震災時の原爆事故を経験したい。あらためて核の脅威を再認識しなければならぬ。その認識しなくてはならない。その原爆を、未公開も含めた417点の写真集で見つめたい。キャプションは日英併記し、詳細な解説を付す。

勉誠出版
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10-2
☎03-5215-9021

さがして います

定価1,404円(税込)

ピカドンを体験したカタリベたちは、さがしています。一たいせつな人びとを、未来につく道を。ヒロシマから今をみつめる写真集。第44回講談社出版文化賞受賞。第60回読者児童出版文化賞ニッポン放送賞受賞作品。

童心社
〒112-0011 東京都文京区千石4-6-6
☎03-5976-4181

空が、赤く、焼けて

定価1,188円(税込)

ヒロシマであの日子どもたちが遭った運命。遺した言葉。原爆投下直後の広島で出会った香取つとむららの最期の言葉を綴った日記。子どもたちが苦痛に耐えながら遺した神々しい言葉をもとに読みますか? 松松清氏が強く訴える感動の一作。

小学館
〒101-8001 東京都千代田区一ツ橋2-3-1
☎03-5281-3555

平和について考える一冊

定価1,620円(税込)

1945年8月6日午前8時15分。広島上空で原子爆弾が炸裂。そのとき至近距離で被爆しながら一命をとりとめ、失音と困難のときを「許す心」で生きぬいてきた父の壮絶な物語を娘が新たな視点で訪れた本書を、世界とつながり平和を継承する若い世代に贈りたい。

講談社エディトリアル
〒112-0013 東京都文京区音羽1-17-18 講談社SIALビル6階
☎03-5319-2171

絵本おこりしろう

定価1,296円(税込)

1945年8月6日。広島市の町角に立つわらわらが見たものは、まるで太陽が落ちてきたときのような光景だったのです。作家と語り手と画家が悲しみと怒りをこめ、平和を願う心で描きあげた入魂の絵本。平和の尊さを語り伝えます。

金の星社
〒111-0056 東京都台東区小島1-4-3
☎03-3861-1861

広島の木に会いにいく

定価1,944円(税込)

原爆を生きぬいた被爆樹木は、今も広島城など市内の各所に息づいています。木の声を聞くために、広島市の樹木園と街を歩き、原爆の証言や街の記憶をたずねたノンフィクション。巻末には被爆樹木のマップを掲載しています。

偕成社
〒162-8450 東京都新宿区市谷砂土原町3-5
☎03-3260-3221